

のうそん かていきゅうすい
農村の家庭給水モデル



手堀り井戸の問題点

- ・フタをしないので雨水やゴミが井戸の中に入ってしまう。
- ・バケツについたバイ菌によって水が汚染されてしまう。
- ・バケツを投げこむので井戸の底の泥がまき上がってしまう。
- ・女性や子供にとって水をくむのはとても大変な作業。
- ・伝統的な手堀り井戸では給水率にカウントされない。



ロープポンプをつけることの利点

- ・ロープポンプは地方の鍛冶屋でも作ることができる。
- ・ロープポンプは値段が安く、丈夫で長持ち、修理も簡単。
- ・コンクリートのフタをするので雨水やゴミが入らない。
- ・井戸の中にバイ菌が入らないので水が清潔に保たれる。
- ・水が透明になりドリップ灌漑でも泥による目詰まりがない。
- ・輸入品のハンドポンプにくらべて水くみがとても簡単。
- ・衛生的に改善されているので給水率にカウントできる。

* * * * *

そこで、エウテック (EWTEC=Ethiopia Water Technology Center) プロジェクトでは、エチオピア全国から人を集めロープポンプを作る訓練を行ったり、各地でロープポンプのデモンストレーションを行っています。また、ロープポンプを利用した「農村の家庭給水モデル」をエウテックの中に作り、これを全国的に広めていこうと計画しています。

Household Water Supply System

